

車両系木材伐出機械

プロセッサード
スイングヤーダ

作業計画書

木村グループ機
スイングヤーダ

安楠則 第151条(89)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

事業者
〇〇〇 林業 作成者 〇〇〇 〇〇〇
作業場所
〇〇〇 国有林 100 林班 E111 林班 : 〇〇町
プロセッサード 木材グループ機

種類	プロセッサード	木材グループ機
能力等	トラクタ 500	住友 800kg
台数	1	トラクタ 800kg
種類	スイングヤーダ	プロセッサード
能力等		EDOKA 6t
台数		1

作業期間
令和〇〇年〇〇月〇〇日 ~ 令和〇〇年〇〇月〇〇日

作業指揮者
選任 〇 車面系木材伐出機械を用いて行う作業
基準 〇 車両系木材伐出機械の修理又はアタッチメントの装着、取付け
〇 〇 (〇 〇)
〇 〇 (〇 〇)
〇 〇 (〇 〇)
〇 〇 (〇 〇)
〇 〇 (〇 〇)
〇 〇 (〇 〇)
〇 〇 (〇 〇)

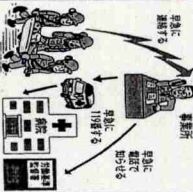
合図方法
〇 木杭
〇 バリケード
〇 トラロープ
〇 カラーコーン
〇 その他 ()

立入禁止措置
〇 木杭
〇 バリケード
〇 トラロープ
〇 カラーコーン
〇 その他 ()

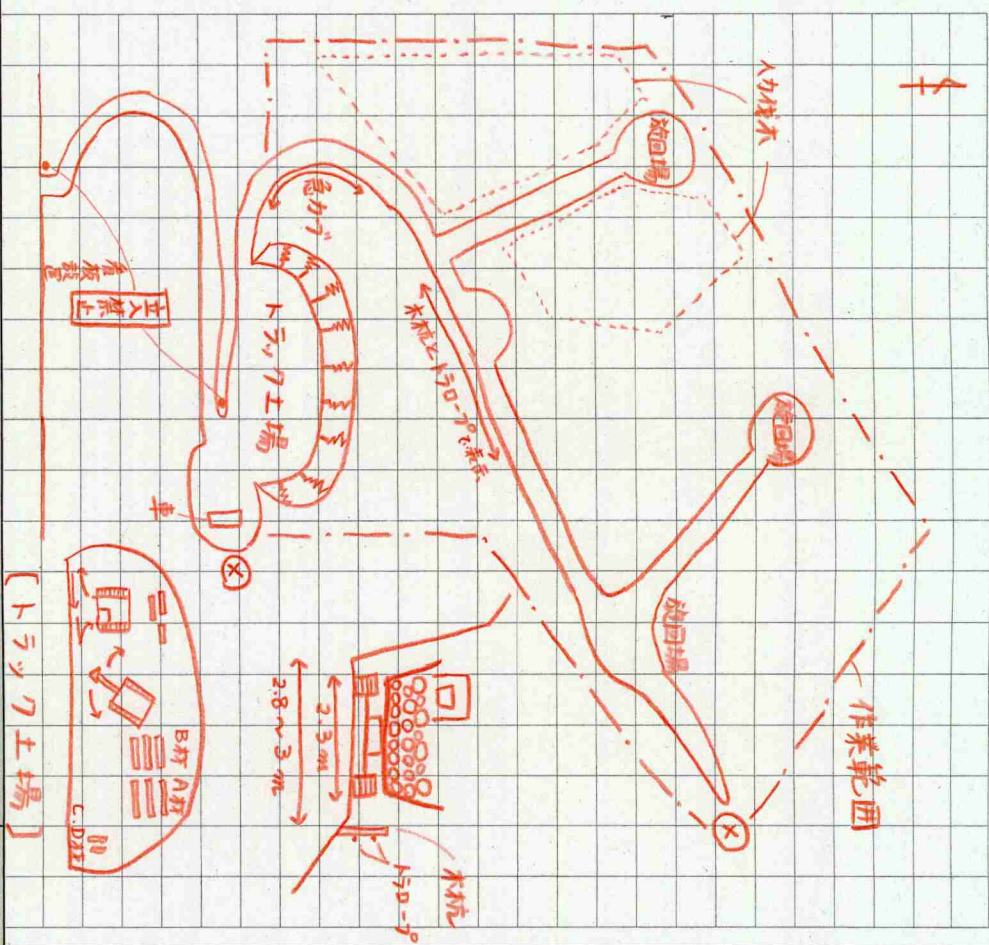
作業場所
運行経路
地形
作業場所の傾度: 約 〇 度 ~ 約 10 度
平坦地の広さ: 約 1000 m²
運行経路の幅員: 約 3 m
路肩の崩壊のおそれ: 有・無
路肩からの転落防止措置: 有 (盛土・誘導者配置・木杭)・無
雨等による地盤のぬかるみ: 有・無
機械の荷重を支持できない状態: 有・無
その他 ()

種類: 木杭
径: 胸高直径約 16 cm ~ 約 60 cm
高さ: 約 15 m ~ 約 23 m
重量: 1本あたり約 250 kg ~ 約 1600 kg

作業方法
内
〇 トラクタによる木寄せ集材 (中間土場)
〇 中間土場でのプロセッサードによる集材
〇 トラクタでカラーコーンに木杭を積み込む
〇 トラクタ土場までカラーコーンによる集材運搬
〇 土場でトラクタによる集材運搬
〇 トラクタ土場でのカラーコーンによる集材運搬
〇 毎朝、危険予知活動を行う
〇 重機オペレーター周囲を確保して作業を行う
〇 路肩の狭い場所には木杭を立てる
〇 現場班長による安全現場宣言に取り組み
〇 緊急連絡体制を整備、難立は四角止めの方法、肩折の手当て等の訓練を行う
〇 上等等七程が8.0m長さの2mの板を2枚使用し、足場を組む、踏む後に2人で運ぶ



作業場所及び作業範囲と運行経路図



確認事項	〇	×
① 使用する重機には、ヘッドガードが取り付けられているか。	〇	
② 使用する重機に、フロントガード等が取り付けられているか。	〇	
③ 運行経路の幅員は接地幅の1.2倍確保されているか。	〇	
④ 次の立入禁止箇所は全員理解しているか。 重機との接触危険箇所 ・ 原木の飛来等の危険箇所	〇	
⑤ 運転位置から離れる場合の措置はよいか。	〇	
⑥ 保護帽やシートベルトの着用はよいか。	〇	

この作業計画に従って作業します。(〇 〇 月 〇 〇 日)

(署名) 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇 〇〇〇〇